県老連事業報告

きずな

加西市老連の

平成30年度

の積極活用 けて、若手 り組みに向 や今後の取 ゆみ氏より、 加。一日目の め23名が参 などの必要 く社会情勢 連を取り巻 高齢者、老 事の岡本ま 基調報告で は全老連参

れました。 性が報告さ

り組みを紹介しました。 ロン活動をさらに発展させ ラブ連合会の熊谷副会長 2分科会で、加西市老人ク 構築に向けた研究討議の第 た友愛活動など、様々な取 地域包括ケアシステムの 加西市老連の従来のサ

橿原市の「THE KASH IHARA」で開催されま

15日の2日間、

奈良県

ダー研修会が、6月14

ブロック老人クラブ 平成30年度近畿

兵庫県老連からは中村

れました。 講演や全体会議が行わ すか? こんなに怖い慢 教授の赤井靖宏氏によ 防にあり!~」と題した 康長寿の秘訣はCKD予 る「あなたは知っていま 科大学地域医療学講座 性腎臓病(CKD)~健 二日目は、奈良県立医

り、有意義な時間を過ご 間には会員間の交流を図 910キロの玉ねぎを収穫 しました。収穫作業の合 しました。

老連と大熊町老連に震災 届けし、福島県の楢葉町 し込みいただいた方々にお 玉ねぎは、全国から申

気うちわ」520本

手県、

ただきました。



会長をはじ

予年も淡路の

市で淡路ブロックの役員、 の有志合わせて55名で、3. 若手委員そして兵庫県内

町老連会員交流親睦会 お礼のはがきをいただき セージが書かれた多くの 支援として送りました。 においてお配りいただき 大熊町老連からは、「大熊 楢葉町老連からは、メッ



農園での収穫風景

切

月家由被災地区 平成30年7

地の岡山県老連に「元 成30年7月豪雨被災 みで、8月6日に平 員会が中心の取り組 女性委員会と若手委 兵庫県老連では、

> ちわ」は、豪雨災害 励ましの「心」を贈 学びました。「元気う で被災された方々に から心温まる支援を 路大震災の際に全国 のきずなの大切さを いただき、仲間同士 を贈りました。 兵庫県では阪神淡

のメッセージを書いてい のうちわに書や絵手紙風 の際に被災地の宮城県、岩 ただきました。 女性委員を中心に、白紙 これまで、東日本大震災

会員みんなで

るため、市町老連の

心を込めてうちわを作成

の市町老連に配布したとの の言葉とともに、早速県内 わを贈ったほか、「元気袋」 喜ばれたとのお礼状をい ご連絡をいただきました。 被災地に届けています。 を制作して、地震や豪雨の 岡山県老連からは、御礼 福島県に元気うち わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポ

・震災・豪雨被災地支援 ・近畿ブロック老人クラブリーダー研修会